

広報 すおう 大島

ひと・まち★きらり



4 月号

2011 (平成 23) 年
No. 79



被災地へ届けてください

3月29日、町内5つの中学校の生徒会長が東日本大震災の義援金を町へ届けました。

各中学校では被災地の悲惨な現状を受け、少しでも役に立ちたいという思いから、生徒会が中心となり学校内などで募金活動を始めました。

募金の総額は36万6,520円。「みんなの思いが詰まった募金です。一人でも多くの人を救ってください。」と椎木町長へ手渡すと、町長は「思いやりの気持ちを持っていただき感謝します。被災地へ届けます。」とお礼を述べました。

町長施政方針

平成 23 年 3 月町議会定例会における町長の施政方針を要約してお知らせします。



周防大島町長 椎木 巧

私が周防大島町二代目の町長に就任いたしましたから、早くも二年が経過いたしました。町政の様々な課題に思いをいたし、私に課せられました使命と責任の大きさを改めて痛感しております。

就任当初から、世界的に厳しい経済不況に見舞われ、今なおその尾を引いており、さらに政権交代や参議院選挙後の衆参のねじれ現象により、日本の政治、経済は混乱の度を深めております。

このような状況の中ではありますが、財政の健全化を第一に掲げ、「合併してよかったと実感できる町づくり」を念頭に、諸施策を推進してまいりました。

私にとりましては、任期の折り返しに当たる予算であります。私に「安心して暮らせる町づくり」のため次の目標を掲げ、これからの町政を積極果敢に運営してまいります。

① 行財政改革の積極的な推進

本町にとって今何が求められ、そのために限りある物・金・地域資源をどう有効に活用していくかを問いかげながら、行政サービスの向上、住民との協働、簡素で効率的な行財政運営を柱に、より一層の行財政改革に取り組みます。

② 賑わいの創出

交流人口100万人を目標に掲げ、体験型修学旅行の促進や、スポーツ合宿の誘致による、「賑わいの創出」を強力に推進します。

③ 安全安心の一層の強化、取り組み

防災関係機関や自治防災組織との連携を図り、その継続的な取り組みが、安全安心の一層の強化につながることを肝に銘じて、更なる災害対策を講じます。

④ 新たな農業・漁業への挑戦

農漁業の振興育成のための基盤整備はもちろんのこと、農業、漁業、豊かな自然や文化を機能的に活用して滞在型、体験型観光を進めることにより観光交流人口を増やし、これらを取り爆剤に産業の振興を図ります。

⑤ 自然と環境に優しい町

下水道、合併浄化槽の整備普及、住宅用太陽光発電などのクリーンエネルギーの推進を図るとともに、学校の耐震化を引き続き促進します。

⑥ 公聴制度の確立

公正で開かれた町政の推進と、町民の町政への参画促進のため、パブリックコメントなど公聴制度の一層の充実を図ります。

これらの政策の実現に向けて、次回の5つの柱を掲げ、誠実・着実に諸施策を実行していきたいと、決意を新たにしているところです。

○ 安心して子どもを生育てられる町づくり

ちびっ子医療費助成、特定不妊治療費助成については、引き続き無料化や、町独自の上乗せをします。また新たに子宮頸がんワクチン等接種を全額町負担で実施します。

○ 働く意欲の湧き出る町づくり

学校校舎等耐震化については、久賀中学校校舎改築、東和中学校屋内運動場耐震化に取り組み、平成26年度末には耐震化率100%を目指します。

○ 働く意欲の湧き出る町づくり

拡大傾向にあるイノシシ被害防止のため、防護柵設置等の助成拡大や、新たな雇用機会の創出、人材育成のための緊急雇用創出事業を継続し、また新規就農者や漁業

— 東日本大震災への支援等について —

3月11日に発生した、東北地方太平洋沖地震並びに大津波の被災者の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

また、この度の被災により亡くなられた方々に衷心よりお悔み申し上げ、哀悼の意を表します。

町民の皆様方には生活用品などの救援物資や、自治会を通じての義援金にご協力いただきありがとうございます。各総合支所・出張所・出先機関19か所では、4月30日まで義援金受付箱を設置しています。

本町では町民皆様方の多くの義援金のほか、町としてもさらに500万円の義援金を予算計上し、併せて防災備蓄用品（備蓄食料、飲料水、毛布や簡易トイレ、携帯式ラジオなど総額700万円）を被災地へ届けました。また、町職員（保健師1名）を被災地へ派遣するなど、これからもできる限りの支援・対応を進めてまいります。



3月18日
岩国海上自衛隊へ防災備蓄用品などを届け、宮城県の離島、あじしま網地島に送られました。

ワンテマディスカッションを開催しています

町民の皆さんが積極的に町政運営に参画する仕組みとして、町長自らが町民の皆さんのところに出向き、自由な雰囲気の中でひざを交えて話し合いを行い、町民の「声」を聴く意見交換会「町長と意見交換会（ワンテマディスカッション）」を実施しています。

昨年10月から3月までに開催された意見交換会は表のとおりです。

No	開催日	場所
7	11月9日	橋（真宮）
	（テーマ）周防大島町の保育について	
8	11月10日	橋（原）
	（テーマ）台風対策および急傾斜危険対策について	

◆申し込み・問い合わせ

政策企画課 ☎0820（74）1007

の担い手の育成支援を行います。
体験交流型観光推進事業について、新年度は多くの修学旅行生が予定されており、地域の皆様のご協力を得ながら受入れ準備に努めます。

○自然と環境にやさしい町づくり

シルバー層の周防大島町への移住対策のため、空き家調査及び空き家バンク登録の意向調査などを本格的に実施します。下水道については、新規に久賀地区及び大島地区の公共下水道整備計画を策定し、下水道整備の促進を図ります。

○晩年を豊かで安心して過ごせる町づくり

避難者の方々の不安解消を図るために、防災用品を備えた防災倉庫を計画的に設置し、防火水槽も2基新設します。

住環境の改善と地元経済対策の一環として、住宅を地元施工業者によりリフォームした場合、その経費の一部を助成する制度を新規に開始し、特に体験型修学旅行生受入れ家庭のリフォームの場合は、助成額をさらに上乘せすることとされています。

福祉医療では従来のがん検診に

加えて、前立腺がんの検診を新たに実施します。

また、町民の要望の強い橋斎場の葬儀場整備、及び大島斎場の和室等増築の調査設計を開始し、東和病院の未耐震部分である東棟改築の設計業務にも着手します。

○次世代に素敵な未来を約束する町づくり

地上デジタル放送化による「難視聴地域」については、CATV網整備によりその解消を図り、併せて一般世帯も含め加入負担金の助成を行います。

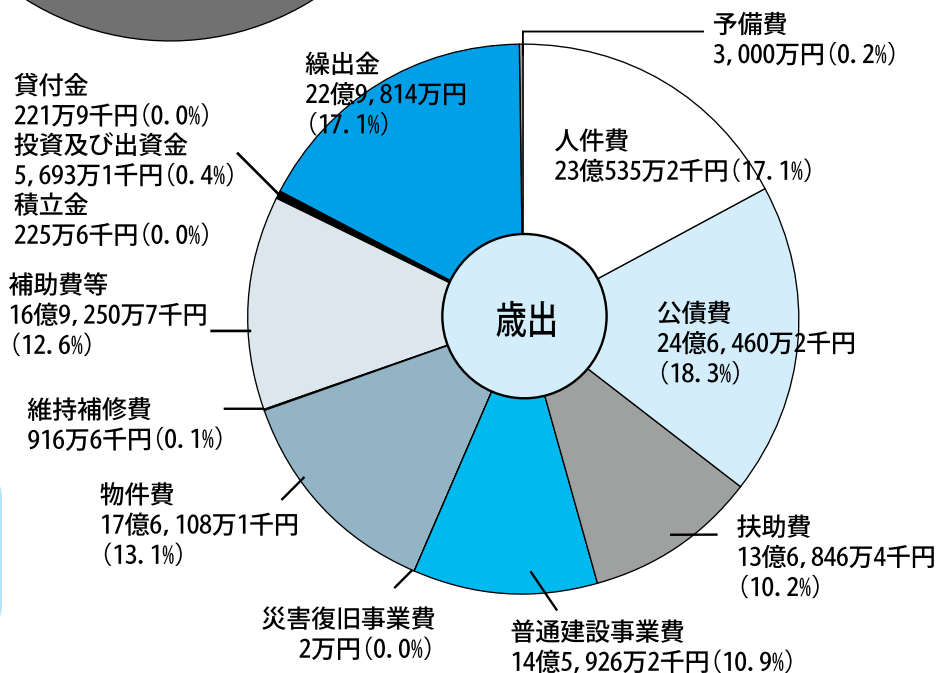
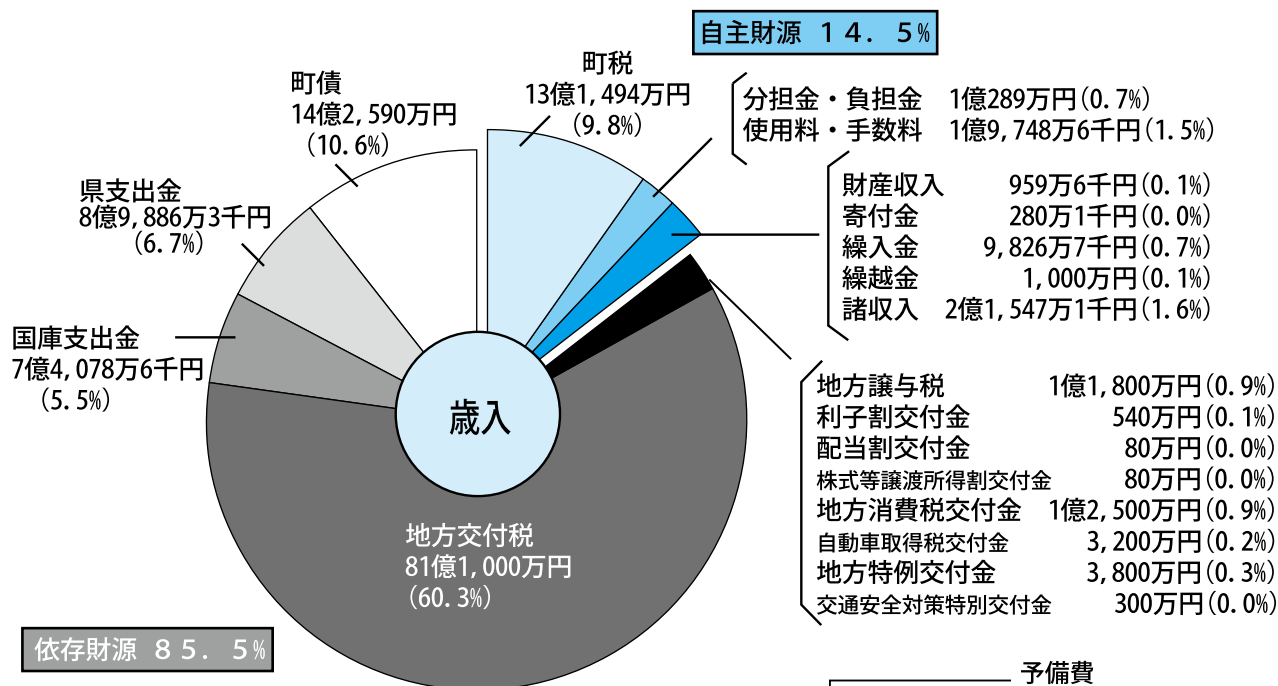
また、安下庄小学校グラウンドにナイター照明設備を整備します。本年10月に開催されます、山口国体の準備への取り組みを一層強化し、選手、関係者等が競技に専念できる環境づくりに努め、同時に機運の醸成を図ります。

これらの政策の実現に向けまして私の持てる力を十分に発揮し、まじめに、誠実に、地道に、謙虚に、そして確実に推進してまいります。議員各位をはじめ町民の皆様方の、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成23年度当初予算

長引く景気の低迷状態の中、増高する公的債務残高を抱え、我が国の財政運営における地方財政への影響は大変厳しいものがあります。このたび政権交代後の初の本格的な予算編成となり、様々な新機軸が打ち出されたものの、現実には財政再建に大きく舵を切らざるを得ない状況から、地方の財政運営にとって不安定な状況にあります。

こうした中での予算編成となりましたが、合併時から取り組んできた大型主要プロジェクトは完了し、また平成22年度中に過疎自立促進計画や総合計画後期計画を策定し、これからのまちづくり指針や政策課題対応の方向性が固まったことから、今後は「合併してよかったと実感できるまちづくり」の新しい展開と加速化を必要とする時期を迎えたと考えられます。財政健全化の取組も徐々に効果が表れ、毎年度改善が図られつつも、厳しい状況に変わりはありません。引き続き財政の健全性に意を配しながら、真に「幸せに暮らせる町づくり」のための政策の実現に重点を置き、さらに地域主権の確立を目指す予算編成を行いました。



一般会計
134億5千万円

◆別表1 基金の状況

区分	平成21年度末 現在高	平成22年度末 現在高(見込み)	平成23年度末 現在高(見込み)
財政調整基金	16億5,363万6千円	18億4,335万9千円	18億4,368万2千円
減債基金	1億5,373万4千円	3億5,256万円	3億5,259万円
福祉振興基金	2億8,020万8千円	2億8,044万8千円	2億8,050万3千円
中山間ふるさと・水と 土保全対策基金	3,113万1千円	3,113万1千円	3,113万1千円
ふるさと創生基金	3億689万1千円	4億1,531万6千円	4億721万3千円
県収入証紙購入基金	300万円	300万円	300万円
奨学資金貸付基金	4,256万8千円	4,277万円	4,287万5千円
土地開発基金	1億2,053万1千円	1億7,056万5千円	1億7,057万3千円
ちびっ子医療費助成事 業基金	6,030万4千円	4,552万3千円	3,180万5千円
観光振興事業助成基金	6,288万3千円	4,167万1千円	3,117万2千円
福祉医療費一部負担金 助成事業基金	5,597万7千円	4,137万5千円	2,995万7千円
ふるさと応援基金	0	388万4千円	378万5千円
CATV加入促進 事業基金	0	5,940万円	1,250万5千円
外国語活動推進事業 基金	0	4,786万3千円	4,217万6千円
国民健康保険基金	1億3,196万1千円	207万4千円	210万円
介護給付費準備基金	7,054万8千円	866万5千円	22万8千円
介護従事者処遇改善臨 時特例基金	1,148万9千円	542万2千円	1千円
総合計	29億8,486万1千円	33億9,502万6千円	32億8,529万6千円

◆一般会計・特別会計当初予算

会計名	予算額
一般会計	134億5,000万円
国民健康保険 事業特別会計	33億283万6千円
後期高齢者医療 事業特別会計	4億1,845万9千円
介護保険事 業特別会計	31億2,751万9千円
簡易水道事 業特別会計	9億2,575万1千円
下水道事業 特別会計	4億7,157万2千円
農業集落排 水事業特別会計	3億1,385万2千円
漁業集落排 水事業特別会計	2,910万7千円
渡船事業特別会計	7,670万4千円
合計	221億1,580万円

◆地方債の状況

区分	平成21年度末 現在高	平成22年度末 現在高(見込み)	平成23年度末 現在高(見込み)
一般会計	228億2,433万3千円	225億4,837万2千円	219億2,586万7千円
特別会計	150億6,294万4千円	154億2,566万9千円	154億2,350万5千円
簡易水道事業	36億4,742万1千円	33億5,759万8千円	30億7,669万円
下水道事業	20億9,154万5千円	21億677万9千円	21億1,080万3千円
農業集落排水事業	22億1,716万1千円	21億6,815万6千円	21億1,847万8千円
漁業集落排水事業	1億8,561万7千円	1億7,758万5千円	1億6,881万3千円
渡船事業	88万1千円	76万1千円	63万8千円
公営企業	69億2,031万9千円	76億1,479万円	79億4,808万3千円
合計	378億8,727万7千円	379億7,404万1千円	373億4,937万2千円

公営企業会計 (病院)	予算額
収益的収入	46億6,835万円
収益的支出	46億6,791万3千円
資本的収入	7億2,780万円
資本的支出	10億6,728万5千円

晩年を豊かで
安心して過ごせる町

- * 防災備蓄倉庫・備蓄品等整備事業
- * 住宅リフォーム資金助成事業
- * 斎場建設事業
- * 東和病院東棟改築(耐震)事業

次世代に素敵な未来を
約束する町

- * 地域情報通信基盤整備推進事業
- * 福祉事務所設置事業
- * 国体経費
- * 橘地区グランド照明整備事業

安心して子供を生み
育てられる町

- * ちびっ子医療費助成事業
- * 読み聞かせサポート事業
- * 小中学校校舎等耐震化事業
- * 外国青年英語指導事業

主な事業

働く意欲の湧き出る町

- * 周防大島市場販路拡大事業
- * 鳥獣被害防止施設等整備事業
- * 緊急雇用創出事業
- * 体験交流型観光推進事業

自然と環境にやさしい町

- * 空き家情報有効活用システム推進事業
- * 住宅用太陽光発電システム設置費事業
- * 合併浄化槽設置事業
- * 下水道整備事業

町職員の異動

平成23年4月1日付

() 内は旧所属

【部長級】

▼議会事務局 村田雅典
 ▼教育委員会教育次長 ▼会計
 管理者兼会計課長 岡本洋治
 (上下水道課長) ▼総務部長
 星出明(政策企画課長) ▼健
 康福祉部長 西村利雄(福祉
 課長) ▼久賀総合支所長 西
 本芳隆(総務課長) ▼大島総
 合支所長 北杉憲昌(会計管
 理者兼会計課長) ▼東和総合
 支所長 木村順一(建設課長)
 ▼橘総合支所長 東原平典
 (健康増進課長) ▼教育委員会
 教育次長 中野守雄(総務部
 長)

▼政策企画課長 松本康男
 (政策企画課地域振興班長)
 ▼総務課長 奈良元正昭(財
 政課長) ▼財政課長 中村満
 男(財政課財政班長) ▼税務
 課長 福田美則(税務課徴収
 対策班長) ▼契約監理課長
 藤山忠(契約監理課契約監理
 班長) ▼健康増進課長 岡野
 正徳(健康増進課医療保険班
 長) ▼福祉課長 川口満彦(福
 祉課民生福祉班長) ▼介護保
 険課長 河井敏博(教育委員
 会総務課総務班長) ▼水産課

【班長級】

長 秋元政信(大島教育支所
 長) ▼建設課長 佐川浩二(建
 設課土木建設班長) ▼環境施
 設課長 前田輝幸(久賀教育
 支所長) ▼上下水道課長 木
 原毅(上下水道課下水道班長)

▼政策企画課地域振興班長
 豊永充(政策企画課) ▼総務
 課消防防災班長 林輝昭(総
 務課) ▼財政課財政班長 平
 田勝宏(教育委員会総務課学
 校統合推進班長) ▼税務課徴
 収対策班長 光井文夫(上下
 水道課) ▼契約監理課契約監
 理班長 浜野和人(福祉課)

▼健康増進課医療保険班長
 藤本幸一(健康増進課) ▼福
 祉課民生福祉班長 近藤晃
 (福祉課) ▼商工観光課商工
 観光班長 舛本公治(商工観
 光課) ▼商工観光課体験交流
 推進班長 浜口巧(商工観光
 課商工観光班長) ▼農林課土
 地改良班長 大川博(農林課)
 ▼水産課水産班長 瀬川洋介
 (建設課) ▼建設課土木建設班
 長 中村光宏(税務課) ▼上
 下水道課下水道班長 山本正
 和(上下水道課) ▼東和総合
 支所総合窓口班長 石田由喜

男(油田出張所長) ▼橘総合
 支所地域支援班長 浜本秀男
 (水産課水産振興班長) ▼教
 育委員会総務課総務班長 浜
 本一郎(農林課土地改良班長)

▼社会教育課社会教育班長
 田村真澄(総務課消防防災班
 長) ▼社会教育課生涯学習班
 長 兼久賀公民館長 政田光
 浩(久賀教育支所生涯学習班
 長) ▼社会教育課生涯学習班
 長 兼大島公民館長 古崎敏雄
 (大島教育支所生涯学習班長)
 ▼社会教育課生涯学習班長兼
 橘公民館長 青木一郎(橘教
 育支所生涯学習班長)

【一般職】

○総務部
 ▼会計課 岡本祐子(上下水
 道課) ▼政策企画課 谷口正
 義(建設課) 田中政彦(上
 下水道課) 山本勲(総務課)
 ▼総務課 木谷学(教育委員
 会総務課) 斎藤裕也(久賀総
 合支所) 竹本香織(久賀総
 合支所) ▼財政課 藤本倫夫
 (税務課) ▼税務課 岡本義雄
 (政策企画課) 江本克也(農
 林課) 平田拓也(東和総合支
 所) 稲村省吾(新採用)

○健康福祉部

▼健康増進課 村田真弓(会
 計課) 今村竜太郎(新採用)
 中西正志(生活衛生課) ▼福
 祉課 橋本実(県柳井健康福
 祉センター) 末武良浩(財
 政課) 岡田忍(社会教育課)
 梅木義弘(農林課) ▼介護
 保険課 井上和子(福祉課)
 ▼蒲野保育所 浜田清美(日
 良居保育所)
 ○産業建設部
 ▼商工観光課 林泰彦(県
 中山間地域づくり推進室)
 ▼農林課 西村寿海(税務課)
 ▼水産課 杉山安英(上下水
 道課) ▼建設課 藤合昌弘(財
 政課) 青山徳幸(東和総合支
 所)

○環境生活部

▼生活衛生課 岡崎浩一(大
 島総合支所) 島元仁志(健康
 増進課) ▼上下水道課 伊藤
 悠貴(新採用) 小川幸治(税
 務課) 枝川和雄(水産課)
 井宮昌美(大島総合支所) 西
 村加代子(教育委員会学校教
 育課)
 ○総合支所
 ▼久賀総合支所 永田広幸
 (健康増進課) ▼大島総合支所
 平本敦子(福祉課) ▼東和総
 合支所 岡本文彦(上下水道
 課) 西村幸人(生活衛生課)
 ▼橘総合支所 中原政光(介

護保険課)

○教育委員会
 ▼教育委員会総務課 中原藤
 雄(政策企画課) 教育委員会
 学校教育課 江中悠子(総務
 課)
 ○県実務研修
 ▼県柳井健康福祉センター
 中富和志(橘総合支所)
 ○休職
 ▼職員労働組合在籍専従
 大久保弘史(建設課)

【退職】

(平成23年3月31日付)
 ▼木元真琴(議会議事局長)
 ▼田村敏範(健康福祉部長)
 ▼山本定雪(久賀総合支所長)
 ▼川元文雄(大島総合支所長)
 ▼八幡清治(橘総合支所長)
 ▼菊本雅喜(東和総合支所長)
 ▼舛重久人(介護保険課長)
 ▼山本祥司(水産課長)
 ▼福村和春(橘教育支所長)
 ▼上元勝見(契約監理課長)
 ▼吉岡信二(税務課長)
 ▼中本佐砂敏(橘総合支所地
 域支援班長)
 ▼岡原良美(東和総合支所総
 合窓口班長)
 ▼福井久枝(総務課)
 ▼嶋本博子(日良居保育所)
 ▼岡元幸子(大島教育支所)

公営企業局の異動

(平成23年4月1日付)

【異動・採用】()内は旧所属用

○東和病院

▼医師 金子奈津江(新採用)

▼看護長 神田里枝子(新採用)

▼看護師 上利香月(新採用)

▼看護師 石戸那奈(新採用)

▼伊藤ひかり(新採用)・柏井あずさ(新採用)・嶋市千代(新採用)・原田奈美(新採用)・松瀬彩乃(新採用)・森川優子(新採用)・山本剛(新採用)・吉原亜梨沙(新採用)▼事務 村井一品(新採用)

○大島看護専門学校

▼校長 松永正代(新採用)

▼教員 岡村啓司(東和病院)・野村由香里(大島病院)・片山美由紀(新採用)

○大島看護専門学校

▼校長 松永正代(新採用)

▼教員 岡村啓司(東和病院)・野村由香里(大島病院)・片山美由紀(新採用)

○橘病院

▼事務長 三浦智明(東和病院)

▼看護師 松原裕子(新採用)・宮本晴奈(新採用)

▼事務 木元哲平(新採用)

○大島病院

▼薬剤師 山中翔太(新採用)

▼看護師 鴨川実希(新採用)・茶木恵子(新採用)・榎田亜佐子(新採用)・村重真実(新採用)・酒見裕美(新採用)

▼事務 尾崎孝行(新採用)

○やすらぎ苑

▼事務長 森本守(さざなみ苑)▼看護師 草野みゆき(橘病院)▼介護福祉士 宝迫光明(新採用)・村上優子(新採用)

○さざなみ苑

▼事務長 柳原繁(橘病院)

▼介護福祉士 堀田和希(新採用)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

【退職】()内は旧所属用

○橘病院

▼医師 田辺和也(東和病院)

▼看護長 岩重紀代子(東和病院)

▼調理員 林昌代(大島病院)

▼事務長 山根優二(やすらぎ苑)

▼看護主任 弘山あさ子(やすらぎ苑)

▼校長 三吉規子(大島看護専門学校)

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

○大島看護専門学校

▼校長 三吉規子

▼教務主任 矢田フミエ(大島看護専門学校)

▼教員 中村敦子(大島看護専門学校)

国保会計がピンチになっています⑤

平成22年度の国保会計の最終補正予算は、3月定例議会において議決されましたが、医療費の増高および国の補助金等の減少等を見込み、一般会計からの繰入金をさらに9千82万円追加し、当初予算と合わせ1億5千82万円を計上しました。これは国保の1世帯当たり約3万4千円になり、今年度の財源不足額が約2億8千万円に達する見込みです。

また、平成23年度の当初予算は、歳入歳出それぞれ33億2百83万6千円で議決されましたが、これには財源不足の為に歳出額に未計上1億4千6百万円余りがあり、次の6月議会において税率改定を含め検討し提案する予定です。

◆問い合わせ 健康増進課 医療保険班
☎0820(77)5502

全国瞬時警報システムとは

全国瞬時警報システムは、地震の初期微動や津波の発生、ミサイル発射情報など時間的に余裕のない事態が発生した場合に、国が人工衛星と専用回線を用いて情報を送信し、町の防災行政無線を自動的に起動、住民のみなさんに素早く伝達するシステムで、本町では平成20年3月から運用を開始しております。

緊急の際には、昼夜を問わず、屋内の個別受信機及び屋外の拡声子局(スピーカー)の防災行政無線を利用し、最大音量で放送するようになります。

3月11日(金)、午後4時過ぎに放送の津波注意報発表は、全国瞬時警報システムによるものです。

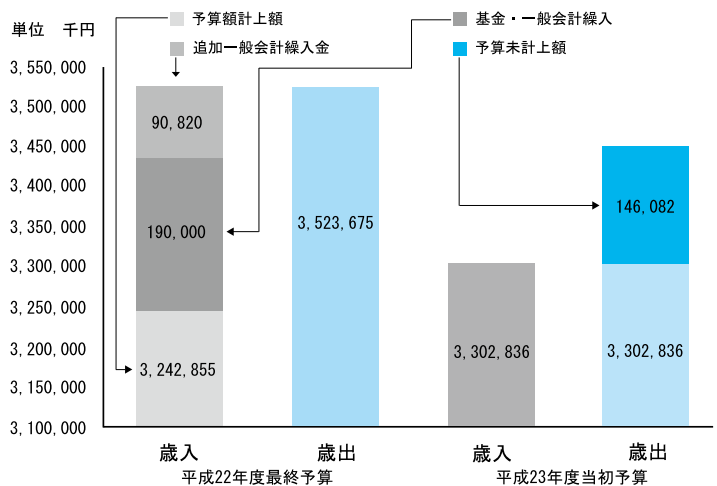
これらの放送を聞いた時は、落ち着いて行動してください。本システムで伝達する情報は次のとおりです。

- ①緊急地震速報(震度5弱以上)
- ②大津波警報
- ③津波警報
- ④津波注意報
- ⑤国民保護関係(大規模テロ、航空・ミサイル攻撃情報等)

◆問い合わせ 総務課

☎0820(74)1000

国保会計予算の状況



検診のご案内

対象になる方で、検診を希望される方は、申し込みをお願いします。

▼骨粗鬆（こつそしょう）症検診

腰痛や寝たきりの原因となる骨折を予防するために、骨量・骨密度の測定を行います。

○対象となる方

周防大島町に住民票を有し、平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）に40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳となる女性

▼歯周疾患検診

いつまでも自分の歯でおいしく食べるため、歯を失う原因となる虫歯や歯周病を早期に発見します。

○対象となる方

周防大島町に住民票を有し、平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）に40歳・50歳・60歳・70歳となる方

骨粗鬆症検診・歯周疾患検診について

○実施機関

町内の委託医療機関、歯科医院で個別検診を行います。

○自己負担金 1000円

※70歳の方、町民税非課税世帯に属する方、生活保護世帯の方は無料です。

○検診期間

6月1日(水)～10月31日(月)

▼肝炎ウイルス検診

自らが肝炎ウイルス感染の有無について認識し、肝炎による健康障害を起こさないために適切な治療を受けることで、症状を軽減、進行を遅延させるために検診を実施します。

○対象となる方

周防大島町に住民票を有する41歳以上の方（昭和46年3月31日以前に生まれた方）で、これまで当該検診を受けたことのない方

○実施機関

町内の委託医療機関で個別検診を行います。

○自己負担金 1700円

※町民税非課税世帯に属する方、生活保護世帯の方は無料です。

○検診期間

6月1日(水)～平成24年2月29日(水)

◎骨粗鬆症検診、歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診を希望される方へ

5月10日(火)までに、健康増進課健康づくり班へ電話で申し込んでください
後日、申し込みをされた方へ、検診のご案内や受診票を送付します。

■申し込み・問い合わせ

健康増進課 健康づくり班
☎0820(77)5504

春季のポリオ予防接種のご案内

町では、春（5・6月）と秋（9・10月）にポリオの集団予防接種を実施します。対象者には個別案内をいたしますので、予防接種を受ける際には冊子「予防接種と子どもの健康」をよく読み、受けるようにしましょう。

○対象者

生後3か月～90か月（7歳6か月）未満で2回接種が終了していないお子さん

○受付時間

午後1時～1時30分

○持参するもの

- ・ 予診票
- ・ 母子健康手帳（忘れた方は受けることができません）

ポリオ接種後の二次感染を予防しましょう

ポリオ服用後は便中には、15～37日間（平均26日間）にわたって、ウイルスが便に排泄されるため、便を介し予防接種を受けていない人などに感染する可能性があります。接種後の子どものおむつ替えを行う際は、便の取り扱いに注意し、石鹸等で念入りに手洗いをしましょう。

ポリオワクチン投与春季日程

対象地区	実施日	対象者生年月日	会場
久賀	5月11日(水)	平成15年11月13日 ～平成23年2月10日	しまとびあスカイセンター
大島	5月18日(水)	平成15年11月20日 ～平成23年2月17日	しまとびあスカイセンター
東和	5月25日(水)	平成15年11月27日 ～平成23年2月24日	東和総合センター
橘	6月1日(水)	平成15年12月3日 ～平成23年2月28日	東和総合センター
予備日	6月8日(水)	上記実施日に接種できなかったお子さん	しまとびあスカイセンター

※都合の悪い方は、他の会場で接種することができます。他の会場で接種を希望される方は、ワクチンの準備がありますので、必ずお知らせください。

■問い合わせ

健康増進課 健康づくり班
☎0820(77)5504

緊急雇用創出事業に伴う作業員を募集します

緊急雇用創出事業とは、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して、次の雇用までの短期の雇用就業等の機会を創出・提供する等の事業を実施し、これらの方の生活の安定を図る事業です。商工観光課・水産課・建設課・教育委員会では、この事業により下表のとおり、作業員を募集します。詳細な内容やお問合わせにつきましては、各担当へご連絡ください。

【注意事項】

○平成21年4月から本緊急雇用事業により雇用され、既に12か月雇用された方は、雇用できません。

○失業者で、解雇通知書、雇用保険受給資格者証、廃業届などがある場合は提出。

○解雇通知書、雇用保険受給資格者証、廃業届などが無い場合は、履歴書のみの提出。

○性別・年齢は、不問。(未成年の場合は、保護者の同意が必要。)

○期間満了後の更新なし。

○作業に関する草刈機等の道具・移動等の燃料や経費等は、全て作業員負担。

○問い合わせおよび受付時間は、各担当いずれも月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで。

○面接終了後の履歴書返却なし。

○履歴書を送付の場合は、
(商工観光課・水産課・建設課の場合)
 〒742-2301
 周防大島町大字久賀5134 周防大島町 産業建設部〇〇課

緊急雇用創出事業担当者 宛てに送付
 (※〇〇の欄には、応募する各担当課名を記入のこと。)

(教育委員会の場合)
 〒742-2512

周防大島町大字平野269-44 東和総合センター内

周防大島町 教育委員会 総務課

緊急雇用創出事業担当者 宛てに送付

担当課	商工観光課 ☎79-1003	水産課 ☎79-1004	建設課 ☎79-1005	教育委員会 ☎78-0700
作業期間	5月～10月 (各月15日程度)	5月・8月・10月 (各月10日程度)	5月～10月 (各月10日程度)	5月～10月 (各月15日程度)
作業場所	・歌碑公園 ・自光寺川公園他	・町内の漁港 ・海岸公園	・町道 ・オレンジロード	・廃校学校周辺 ・教育委員会管理地他
募集人員	4名	5名程度	12名程度	3名程度
作業内容	草刈作業・集草作業・清掃作業・その他美化推進に係る作業			
賃金	時給 1,720円			
作業時間	午前8時30分～午後5時30分(作業時間8時間)(昼休憩1時間)			
応募資格	周防大島町に住所を有する方で、雇止めや離職などにより失業状態にある方			
応募手続	市販の履歴書に明記の上、郵送若しくは、各課へ直接提出			
受付期間	4月25日(月) 午前10時まで			
面接日	4月26日(火) 面接場所、詳細な時間等は、個々へ連絡します			

東日本大震災に係る
町営住宅の入居者を
募集します

東日本大震災で被災された方に、町営住宅を貸し出しますので、お知り合い等で住宅にお困りの方がおられましたら、町生活衛生課までご連絡ください。

■入居対象者

市町村が発行する当該震災に係る罹災証明書の交付を受けられた方

■提供戸数

町内16戸

■入居できる期間

6か月

■相談・問い合わせ

生活衛生課公営住宅班
☎79-1010

表彰

■平成22年度選挙功労者

柳田治生さん（土居）
（周防大島町選挙管理委員会
委員長）

新しい民生委員児童委員さんが決まりました

（平成23年4月1日付け・敬称略
任期・平成25年11月末日まで）

- 久賀地区
濱村治一（洲崎）
- 【担当区域】洲崎・港町・戎町
- 大島地区
末廣肇（小山田南）
- 【担当区域】前港・後港・小山田北・小山田南
- 橘地区
大田光則（三ツ松東）
- 【担当区域】三ツ松東

周防大島町消防団

（任期満了による新体制）
◆任期 平成23年4月1日～平成25年3月31日
団長（東和支部団長）
竹原正行

橘支部団長 松田孝史
久賀支部団長 中田信雄
大島支部団長 村田満晴
※3月31日をもって、伊勢良久団長・山本衛久賀支部団長が勇退されました。

地域型認知症予防プログラム

（認知症予防のための脳を鍛えるグループ活動）の参加者を募集します

このプログラムは、主に脳の生理状態をよくする「ウォーキング」と脳の機能を鍛える「旅行または料理プログラム」のいずれかを組み合わせ、脳を鍛える習慣を身につけ、認知症を予防することを目的に実施します。
※予防を考えるなら、元気な時からの取り組みが効果的です！

◆対象者

町内に住所を有する65歳～79歳までの介護保険の認定を受けていない方で、週1回、4か月間のプログラムに参加することが可能な方

◆募集人数

1グループ7～8名程度（先着順とします。）

◆実施期間

6月～9月
※約4か月（計16回）、週1回2時間の活動です。
※参加申し込みの状況により、実施時期等が変更になることがあるかもしれませんが、ご了承ください。

◆内容

○運動プログラム（ウォーキング）と知的活動プログラム（旅行または料理のいずれか）を併せて行います。（プログラム開始前に脳の健康チェックおよびウォーキング測定、プログラム説明会を実施します。）



○ウォーキングプログラムへの参加については、事前に主治医の許可が必要となります。（詳しくは、プログラム説明会にてご説明します。）



○知的活動プログラムの内容は、希望の多い方で調整させていただくこととなりますので、ご了承ください。

○4か月間は、活動を支援するファシリテーターがつきますが、その後は自主グループとして活動することを目指します。

◆参加費 無料（ただし、材料費等実費徴収）

◆申し込み・問い合わせ

5月13日（金）までに介護保険課介護予防班（たちばなケアプラザ内）までお申し込みください。

介護保険課 介護予防班

☎0820（77）5530

※申込書は、各地区の総合支所や出張所にも置いてありますが、電話でのお申し込みも可能です。電話で参加申し込みをされる際は、ご希望の会場やプログラムの内容（旅行または料理のいずれか）をお伝えください。

◆実施場所および日時

会 場		日 程	
久賀地区	久賀総合センター	毎週火曜日	午後1時30分～3時30分
大島地区	しまとぴあスカイセンター	毎週木曜日	午後1時30分～3時30分
東和地区	東和総合センター	毎週金曜日	午後1時30分～3時30分
橘地区	橘総合センター	毎週金曜日	午後1時30分～3時30分

周防大島町が補助するイノシシなどの被害防止のための防護柵の種類が拡充されます
また、事務手続きが変わります

保健師による健康相談をご利用ください

各保健センターで健康相談を行いますので、ご利用ください。こんなことを相談してみませんか？

- ・母子健康手帳の交付
- ・予防接種の受け方は？
- ・子どもの発育について
- ・特定健診や各種健診の結果の見方
- ・生活習慣病の予防について 等

健康づくりについての相談も受け付けます。

＜各保健センターでの健康相談の日時＞

○久賀保健センター（久賀総合支所内）
毎月第1・第3木曜日 8:30～11:30

○大島保健センター
（しまとぴあスカイセンター）
毎月第1・第3水曜日 8:30～11:30

○東和保健センター（東和総合支所内）
毎月第1・第3火曜日 8:30～11:30

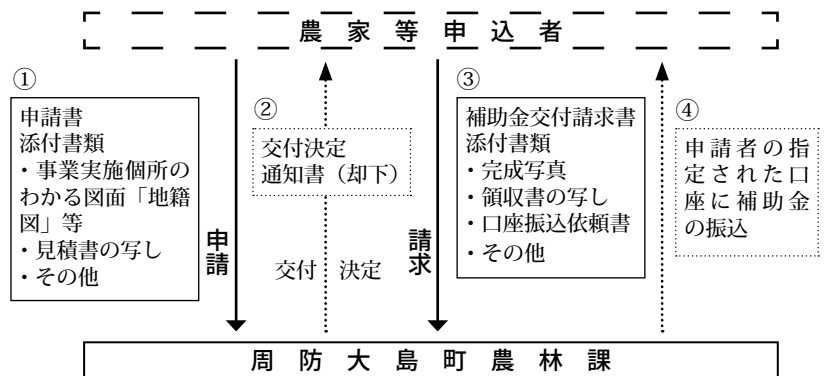
※たちばなケアプラザでは常時相談を受け付けますので、ご利用ください。

◆問い合わせ

健康増進課 健康づくり班
☎0820(77)5504

- 平成22年度は、補助金交付申請等の受付から交付はJA山口大島が行っていました。平成23年度より周防大島町が行うことになりました。
- ◆補助の対象となる資材
有害鳥獣による農作物等の被害防止対策のために、設置する電気牧柵、防護ネット、金網柵、トタン柵等の防護柵の資材
- ◆補助対象となる者
○町内に住所を有する者
○補助金の交付を受けようとする者の世帯全員が町税および使用料等の滞納がない者
- ◆補助の対象等
○町内の農家等が耕作する農地又は農用地施設に農作物等の被害防止対策のために、200㎡以上の農地または農業用施設に防護柵を設置する場合
- ◆補助金の額
○補助金の額は、防護柵の設置に要した資材費の2分の1以内です。
- 1件あたり5万円が上限です。
- ◆問い合わせ
農林課
☎0820(79)1002

事務手続きフロー図



地域づくり活動支援事業を募集します

町では、平成23年度に地域づくりを目的とした事業を行う団体に対し、予算の範囲内で活動を支援するための補助金を交付する事業を実施します。募集要項や様式は、町ホームページまたは各総合支所窓口で入手できますので、ご応募ください。

◆対象団体

周防大島町を主たる活動範囲とし、3名以上で構成され、政治・宗教・営利のみまたは団体の運営経費・備品等の取得を目的としない団体。

◆対象事業

- ①新たな個性や特性を育むネットワークやシステムを形成する事業
- ②地域の個性や特性に磨きをかける人材育成事業、魅力発揮事業
- ③住民参画による地域づくりの機運を育むイベント、ワークショップ等の開催事業

◆補助金額

一団体への支援は、事業費の9割以内とし、上限を50万円とします。なお、平成24年2月末までに事業が終了するようにしてください。

◆募集期限

5月9日(月)

◆問い合わせ

政策企画課 ☎0820(74)1007

「たくさんの思い出がつまった 学び舎 椋野小ありがとう」



椋野小学校閉校記念特集

3月31日をもって椋野小学校は閉校しました。
明治6年2月に開校し、138年余にわたる輝かしい歴史と伝統を
築いて、地域文化の発展に多大な貢献をしてきた椋野小学校。
閉校記念特集として掲載します。



▲昭和20年頃の校舎



●椋野小として最後の児童・先生

5年生2名 4年生3名 3年生1名
先生7名・事務員1名



●見守り隊感謝の会 3月3日

児童の登下校の安全を見守り続けてきた見守り隊。感謝の会では児童といっしょに、ゲームをしたり給食を食べたりしました。



●閉校式 3月19日

閉校式では全校児童で、お世話になった地域の方々や校舎などに対して、感謝の気持ちを表現しました。



●最後の運動会 9月19日



● 11月6日 いちょう祭り
 棕野小学校校歌に歌われているシンボルのイチヨウの木は、明治39年3月、当時の藤井校長が苗木を準備し、卒業生の皆さんが卒業記念として植樹されたもので、長年にわたって児童を見守り続けてきました。



「棕野小学校
 閉校にあたって」

校長 茶木克昌

♪ かおる歴史にかがやいて

すくすくのびるいちちょうの木

元棕野小学校校長 中原秀吉先生が作詞をされた校歌の一節です。明治39年3月、当時の藤井千代松校長先生が苗木を準備され、卒業生の皆様が卒業記念として植樹されたいちちょうの木は、以来、児童の心の支えとなり、棕野小学校のシンボルとなりました。

棕野小学校の児童は、まさにいちちょうの木のように大地にしっかりと根を張り、空に向かってまっすぐに健やかに成長していきます。

輝かしい歴史と伝統を誇る棕野小学校は閉校いたしますが、いちちょうの木の教えは、これからも長く児童の心に生きつづけるものと確信をいたしております。

これまで多くの皆様より、棕野小学校にお寄せいただいた数々のご厚情に深く敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

「ありがとう、さようなら」

棕野小 5年 川田竜暉くん

1年の時、棕野小に転校してきました。大きないちちょうの木が立っていて花いっぱい学校の学校でした。

毎年11月に、いちちょうの木にちなんだ棕野小ならではの行事、いちよう祭りがあります。学習発表会をしたり、昔の遊びやぎんなん釣りゲームで地域の方と楽しくふれあったりしました。行事をとおして、何をするにも協力が必要なことを学びました。祭りではいもがゆのおいしかったことを今でも忘れられません。

最後に大きな声で「ありがとう、さようなら。」と言いたいです。地域でお世話になった方に。5年間学んだ校舎に。思い出をいっぱい詰めこんでくれた棕野小に。棕野小で学んだことを生かして、次の学校でも持っている力を発揮したいです。



「私を育ててくれた棕野小」

棕野ふれあい見守り隊

竹本厚三さん

昭和29年3月(卒業)



平成18年から、児童の登下校の安全を見守る、見守り隊ボランティアに参加しました。

私は棕野小の卒業生です。私の時には1クラス40名ぐらい在籍していました。6年生の時に修学旅行で広島・宮島に行ったことが今でもいい思い出です。大人になって建設関係の会社に就職し、会社の仲間と楽しく、明るく、皆で協力し

合って一つひとつの仕事を成し遂げていくといった、人間的な基礎をつくってくれたのが母校棕野小でした。

時代の流れで子どもが少なくなり、棕野小が閉校になるのは非常に寂しい気持ちです。棕野小ありがとう。



棕野小学校 沿革

- 明治 6年 林 霊俊宅に創立 大島第二小学区第二小学校と称す
- 明治 25年 小学校令改正により棕野尋常小学校となる
- 昭和 31年 久賀町立棕野小学校となる
- 昭和 35年 学校給食実施
- 昭和 49年 校旗制定 創立100周年記念式典
- 昭和 54年 屋内運動場(屋内体育館)落成
- 平成 3年 緑の少年隊を結成
- 平成 5年 新校舎落成(鉄筋コンクリート3階建て)
- 平成 16年 大島郡4町合併のため周防大島町立棕野小学校となる
- 平成 18年 棕野ふれあい見守り隊発足
- 平成 23年 久賀小学校と統合のため棕野小学校閉校



<3月19日 閉校式 校旗納め>
 茶木校長から椎木町長へ校旗が手渡されました。

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲初優勝を飾った
バンスポ竹原FC



▲心を込めて
メッセージを
書きました

3月26日から28日までの3日間、第15回サザン・セト大島少年サッカー大会が開催されました。決勝戦は広島県竹原市のバンスポ竹原FCと、3連覇を目指す宇部FCが対戦。2対0でバンスポ竹原FCが初優勝を飾りました。

またサッカー会場では、大島郡サッカー協会が中心となり東日本大震災への募金活動を行うとともに、被災地のサッカー少年を元気づけるために、サッカーボールをプレゼントしようと、試合球や日頃使用している練習ボールを募集しました。集まった約50個のボールには寄せ書きがされ、被災地へ届けられます。

第15回サザン・セト大島少年サッカー大会

被爆ピアノコンサート



▲被爆ピアノでジャズを披露したYakoさん



▲コンサートの後、ピアノの音色を楽しむ来場者

3月3日、橘総合センターにおいて町文化振興会橘支部主催による、被爆ピアノコンサートが開催されました。

ピアノは1945年8月6日、広島市で被爆したピアノを調律師の矢川光則さん（広島市）が所有者から譲り受けて修復したものです。

矢川さんはこれまで全国で約550か所でコンサートを実施。県内では6年ぶりの開催で、当日はジャズシンガーのYakoさん（岩国市）が曲を披露し、来場者はピアノ演奏を通じて、平和を考えるきっかけとなりました。

錦城神楽団による神楽公演



▲大蛇を退治する須佐之男命

3月12日、大島文化センターにおいて、広島県安芸高田市の錦城神楽団による神楽公演が開催されました。

当日は、体が一つで頭と尾が八つの大蛇を須佐之男命（すさのおのみこと）が退治する神話「八岐大蛇（やまたのおろち）」と、事代主命（ことしろぬしのみこと）が大鯛を釣り上げ、豊かな平和な世の中になったという神話「恵美須舞（えびすまい）」を上演。

八岐大蛇では、須佐之男命が大蛇を退治するスピード感ある展開に、客席から喚声が上がりました。

観光案内看板を設置しました



町では再編交付金を活用し、観光案内看板を設置しました。設置場所は町内の観光施設6か所と、大島オレンジロード（広域農道）の交差点など17か所です。

観光案内看板は町内の史跡や海水浴場などを示しており、また主な観光施設を写真入りで紹介するなど、町の観光PRに役立っています。



▲文化交流センター横に設置してある観光案内看板

平成23年度 国体開催 シリーズ⑩

おいでませ! 山口国体



▼国体運営ボランティア基礎研修会を開催しました

3月12日、おもてなしや会場美化、また交通整理などに当たって大会の運営を支えていただくボランティアについての研修会を開催しました。



土曜日の夕方にも関わらず多くの方にご参加いただき、『県きらめきセンター』の方からボランティアの重要性や心構え、コミュニケーション研修等に積極的に取り組まれ、また本町職員によるアーチェリー会場での活動説明には真剣に聞き入っておられました。

終了後のアンケートには「当日の活動が楽しみ」との声も多くいただきました。今後も様々な形で、より多くの町民の皆さんが国体に参加できるように努めて参りますので、疑問や質問等ございましたらお気軽にご連絡ください。

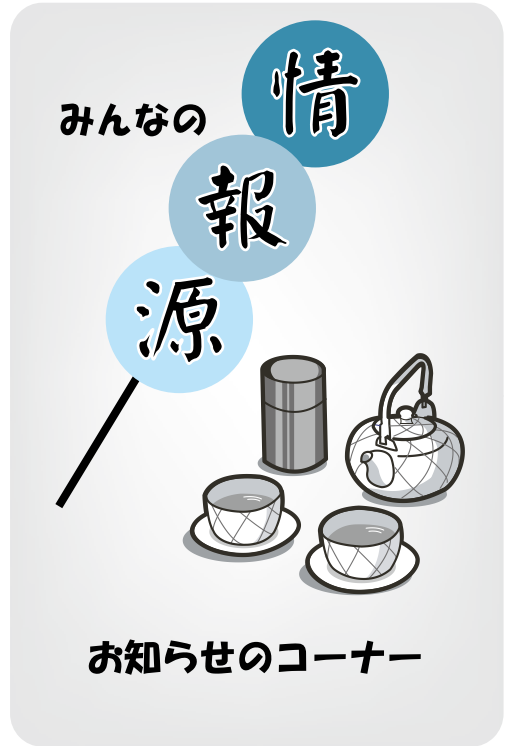
■問い合わせ

おいでませ！山口国体
周防大島町実行委員会事務局
☎0820(78)5053

<http://suo-oshima-kokutai.net/>

開催期日

アーチェリー競技
10月7日(金)～9日(日)
ハング・
パラグライディング競技
9月10日(土)



募集

周防大島町奨学生募集

周防大島町奨学資金貸付規則により、次の通り奨学生を募集します。

■対象

高校生（向学心に富み、経済的な理由により就学することが困難な人）

■募集人員 若干名

■貸与額 月額2万円

■申込方法
周防大島町教育委員会また

は各公民館に備え付けの貸与願およびその他必要書類を添えて申し込んでください。

■返還方法

卒業後1箇年を経過した翌月から、貸与を受けた期間の2倍の期間内に、その全額を月賦または半年賦で返還していただきます。

■申込期限

5月13日(金)までに周防大島町教育委員会または各公民館へ申し込みください。

■問い合わせ

周防大島町教育委員会
総務課
☎0820(78)0700

**周防大島町奨学資金
ご支援のお願い**

高校生を応援するため、皆様から寄せられたご寄付を活用させていただいております。あたたかいご支援をお願い申し上げます。

■問い合わせ

周防大島町教育委員会
総務課
☎0820(78)0700

浄化槽設置補助金の申請

今年度も、浄化槽設置補助金の交付申請を受け付けます。

予算に限りがありますので、早めに申請されますようお願いいたします。

※申請書類が一部変更になります。

浄化槽の 大きさ	補助金額
5人槽	33万2千円
7人槽	41万4千円
10人槽	54万8千円

ましたので、ご注意ください。
※必ず着工前に申請してください。

■受付場所

各総合支所および上下水道課

■補助対象区域

下水道および集落排水区域以外の区域

■問い合わせ

上下水道課 下水道班
☎0820(79)1011

**地域密着型サービスの
整備事業者を募集します**

・募集事業および募集数
・認知症対応型共同生活介護（2ユニット定員18人）
・小規模多機能型居宅介護（1事業所）

■受付期間

4月15日(金)から平成23年5月16日(月)まで

※詳しくは、介護保険課介護保険班に問い合わせるか、町ホームページでご確認ください。

■問い合わせ

介護保険課 介護保険班
☎0820(77)5503

■応募資格

・運動指導に関する資格を持ち、高齢者に対する運動指導経験のある方
・各教室開催に伴い変則勤務が可能な方

■勤務内容等

高齢者を対象とした温水プール教室や介護予防教室での健康づくりのための運動指導

■勤務期間および勤務時間

6月1日(水)～9月30日(金)（更新あり）

各教室が開催される予定日とその時間（変則的教室あり）

■勤務場所

周防大島町内
別添通知します。

■申し込み方法

5月13日(金)までに履歴書および資格者証（写）を郵送もしくは持参のうえお申し込みください。
〒742-2806
周防大島町大字西安下庄
3920番地21

■申し込み・問い合わせ

介護保険課 介護予防班
☎0820(77)5530

■募集人員 若干名
**介護予防教室で指導する
運動指導員（臨時職員）
募集**

介護支援専門員等
臨時職員募集

■資格

介護支援専門員・保健師・
社会福祉士 若干名

■業務内容

高齢者の総合相談、介護予
防支援業務等

■勤務期間および時間

5月1日～平成24年3月31日
月曜～金曜（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時15分

■勤務場所

西安下庄3920・21
たちばなケアプラザ内
周防大島町地域包括支援セ
ンター

■面接日・場所

別途通知します。

■募集期限

4月22日(金)まで

■問い合わせ

介護保険課 地域包括支援
センター

☎0820(77)5506

自衛官等を募集

◎一般幹部候補生

■応募資格

（日本国籍を有する者）
平成24年4月1日現在、次の
各号のいずれかに該当する者
・22歳以上26歳未満の者

・大学院において修士の学位を
受けた者については28歳未満の
者

・20歳以上22歳未満で大学を卒
業した者または外国の大学を卒
業した者

■受付期間

5月6日(金)まで（締切日必着）

■試験日

筆記試験
5月14日(土)

筆記式操縦適正検査
（飛行要員希望者のみ）
5月15日(日)

◎一般曹候補生
■応募資格

（日本国籍を有する者）

平成24年4月1日現在、18歳
以上27歳未満の者

■受付期間

5月6日(金)まで（締切日必着）

■試験日

5月21日(土)

■問い合わせ

柳井市南町3丁目8番4号
荒田ビル2階
自衛隊山口地方協力本部
柳井地域事務所
☎0820(22)8199

下水道排水設備工事
責任技術者試験

■日時

7月11日(月)
午前10時30分～午後0時30分
（受付：午前9時30分～10時）

■場所

山口県セミナーパーク
（山口市秋穂二高1062）

■申込期間

5月2日(月)～5月23日(月)

■問い合わせ

上下水道課 下水道班
☎0820(79)1011

4月から岩国医療センターを
時間外・休日に受診した時に別途料金
が必要になりました

独立行政法人国立病院機構岩国医療センターは、
県東部地域の第三次救命救急センターとして24時
間体制で一刻を争う救急患者や集中的治療が必要
な入院患者を中心に診療を行っています。

しかし、医師不足および救急外来を受診する軽
症の患者数の増加などにより、緊急性を要する重
篤な患者の診療に支障をきたすなど、救命救急セ
ンターの運営が困難になりつつあります。

安全で、質の高い医療を提供するため、周防大
島町の皆様は、まずは、町内医療機関の休日当番
医もしくは町立病院をできるだけ利用していただ
くようお願いします。

今後は救急体制改善のため、岩国医療センター
に時間外・休日の受診時には、その都度一定額を
負担していただくこととなりますが、皆様のご理
解をお願いします。

◆開始日および請求額

4月1日から診療ごとに5,250円

◆対象時間帯

平日午後5時15分～翌日午前8時30分
土曜・日曜・祝日（年未年始含む）の終日

◆請求の例外

次のいずれかに該当する場合、ご負担の必要は
ありません。

- ①入院となった場合
- ②当院を受診した当日に、当院医師の指示を受け
て再度受診した場合
- ③他院から緊急で受診するよう指示を受けて受診
した場合（紹介状が必要）
- ④注射・処置等の予約で受診した場合
- ⑤救急外来で死亡された場合（死亡後に当院へ搬
送された場合を除く）
- ⑥生活保護中の受診
- ⑦交通事故・労働災害

※救急車で来院されても入院を要しない場合、
5,250円を負担していただきます。

◆問い合わせ

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター
企画課（医事）

☎0827(31)7121

お知らせ

さつき園では
協力者を募集します

知的障害者通所授産施設さつき園（西屋代）では、地域の方々との交流を目的として協力者を募集します。

■募集期限

5月31日(火)まで

■内容

・さつき園の利用者と一緒に楽しく作業のお手伝いをしていただける方
・利用者・職員に作業の指導やアドバイスをしていただける方

■実施期間

4月から平成24年3月まで

■来所日

月2日程度を予定
(時間は応相談)

■作業内容

工芸（陶芸・手芸・モザイク
タイル）、農耕（野菜・椎茸栽培
柑橘皮むき）、ウエス加工等
※詳細については、直接さつき園へご連絡ください。

■問い合わせ

さつき園
担当 園長 古川

☎0820(74)3356

海技免状更新講習

小型船舶操縦免許証の有効期限は5年です。有効期間満了日の1年前から更新期間に入ります。

※小型船舶操縦士で、有効期限を過ぎた方の講習も同時に行います。

※今回は、海技士の更新講習は行いません。

■講習日時

4月24日(日)

受付開始 午後0時30分
講習開始 午後1時30分

■場所

久賀総合センター

※持参品、料金等詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

(社)中国船舶職員養成協会

☎082(255)8705

第24回 大島医学会
公開講演会

■日時

5月22日(日)

午後2時30分～3時30分

■場所

大島文化センター大ホール

▼家庭ごみの減量と分別にご協力をお願いします

「ごみは収集日に何でも出せばよい。」と言うものではありません。ごみの出し方にはルールがあります。中でも大切なのが分別です。「まぜればごみ、分ければ資源」とよく言われますが、きちんと分けることによってリサイクルができ、ごみを減らすことができます。ごみの分別は大変な作業ですが、皆さん一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

◆ごみ処理にかかる費用

平成21年度において周防大島町のごみ処理にかかった費用等は表のとおりです。この費用を町民一人当たり換算すると年1万69円になります。

この処理費用は、町民の皆さんの税金でまかなわれています。ごみの量が増えると当然に収集、処理する経費も増えることとなります。皆さんも「必要としないものは買わない、求めない。」と言う考えでごみの減量化に心がければ、それだけで費用が軽減できます。

ごみ処理にかかった費用		2億289万9千円
可燃ごみの量		5029 t
不燃ごみの量	リサイクルした量	686 t
	最終処分した量	97 t

(平成21年度)

◆ごみ出しのルール

①正しく分別していない場合や収集日時を間違えた場合は、収集しません。注意事項の記載された貼り紙をします。持ち帰って正しく分別して次回の収集日に出してください。

②ごみの排出は指定袋を使用し、必ず氏名を記入してください。

※指定袋に入らないものは、縛って指定袋（氏名を記入したもの）を付けてください。

※ダンボール箱や指定袋以外

のものに入れて出さないでください。

※可燃ごみの中に、ビンや缶などの不燃ごみは絶対に入れないでください。（最近多く見受けられます。）

③必ずお住まいの自治会で決められた「ごみステーション」を利用してください。

※ごみステーションの維持管理や運営は各自治会で行っており、他の自治会に迷惑をかけないようにしましょう。

④会社・飲食店・ホテル（旅館）・病院・商店などの事業活動に伴って生じた事業系ごみは、法律により事業者の責任と負担によって処理することが義務付けられていますので、町のごみステーションに出すことはできません。

詳しくは、「家庭ごみ分別の手引き」、「50音順ごみ収集区分一覧表」をご覧ください。

■問い合わせ

○家庭ゴミの出し方に関する

こと

生活衛生課

☎0820(79)1010

○産業廃棄物の処理などに関する

こと

柳井環境保健所生活環境課

☎0820(22)3631

今年水前寺清子さんがゲストで参加！

お大師堂めぐり 歩け歩け大会

■日時

4月29日(金)
午前10時～午後4時

■スタート会場

スパーク大島
(役場大島庁舎前)



■内容

大島八十八か所霊場の内、屋代平野に点在している十八か所をご家族の方などと一緒にお大師堂めぐりをお楽しみいただきます。

■問い合わせ

(社)周防大島観光協会
☎0820(72)2134

■演題

「骨粗鬆症と運動・スポーツ」

■講師

慶応義塾大学医学部スポーツ医学総合センター
岩本潤先生
大島郡医師会(嶋元医院内)
☎0820(74)2310

は、軽自動車税の減免制度があります。軽自動車税の減免申請期限は5月24日(火)です。
なお、減免のできる自動車は一人の障がい者につき普通自動車等を含め、一台に限られます。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ

○軽自動車税
税務課 課税第1班
☎0820(74)1008
○自動車税
柳井県税事務所
☎0820(23)2121

軽自動車税の減免制度のお知らせ

身体障がい者等が所有もしくは使用する軽自動車等について障がいの程度により一定の要件を満たしている方に

はかりの定期検査

今年定期検査受検の年です

取引または証明に使う「はかり」は計量法の定めにより、2年に1回行われる定期検査に合格しなければ、使用することができません。今年も、定期検査の年になっていますので、該当する「はかり」をお持ちの方は必ず検査を受けてください。

取引または証明に使う「はかり」は計量法の定めにより、2年に1回行われる定期検査に合格しなければ、使用することができません。今年も、定期検査の年になっていますので、該当する「はかり」をお持ちの方は必ず検査を受けてください。

※ただし、計量士による代行検査を受けた「はかり」は、この検査を受ける必要はありません。
■問い合わせ 商工観光課
☎0820(79)1003
または(社)山口県計量振興協会
☎083(986)2591

関係者の方(平成21年に受検された方)には、事前に郵送で通知しますが、取引・証明に使用する「はかり」をお持ちであるのに郵送が届かない方、または新規に事業を始めた方で取引・証明に使用する「はかり」をお持ちの方は、商工観光課にお問い合わせください。

取引または証明に使う「はかり」は計量法の定めにより、2年に1回行われる定期検査に合格しなければ、使用することができません。今年も、定期検査の年になっていますので、該当する「はかり」をお持ちの方は必ず検査を受けてください。

取引または証明に使う「はかり」は計量法の定めにより、2年に1回行われる定期検査に合格しなければ、使用することができません。今年も、定期検査の年になっていますので、該当する「はかり」をお持ちの方は必ず検査を受けてください。

○「取引」

有償、無償であることを問わず、物または役務の給付を目的とする業務上の行為。(はかりを使って物を売買したり、品物の運送・保管等に伴い、その量により料金等を決める場合など)

○「証明」

公にまたは業務上、他人に一定の事実が真実である旨を

◆検査の日程および場所

検査日	時間	場所
5月11日(水)	13:00～14:00	自然休養村管理センター
	15:00～15:30	佐連会館
	16:00～16:30	旧沖家室小学校
5月12日(木)	9:00～10:00	油宇公民館
	10:30～12:00	油田出張所
	13:30～14:30	和田出張所
5月13日(金)	13:00～15:00	日良居出張所
5月16日(月)	13:00～15:00	白木出張所
	15:30～16:30	周防大島町商工会東和支所
5月17日(火)	9:30～12:00	橘総合支所
	13:00～15:00	
5月18日(水)	11:00～12:00	蒲野農村環境改善センター
	13:30～15:00	沖浦農村環境改善センター
5月19日(木)	11:00～12:00	大島文化センター
	13:00～16:00	
5月20日(金)	9:30～10:30	椋野公民館
	11:00～12:00	農業者健康管理センター
	13:00～15:00	

催し

**石風呂入浴と旧道散策で
心も体もリフレッシュ**

古くから周防大島で親しまれた石風呂の入浴体験を開催します。

旧地家室往還道を散策しての植物観察会も同時に実施します。

■日時 4月30日(土)
午前10時～午後2時

■場所 地家室石風呂

※石風呂に入浴の際は綿製の長袖・長ズボンを着用して下さい。

タオル・着替え・昼食を各自ご持参下さい。

■定員 30名

(申込み多数の場合は先着順)

■参加料 500円

■主催 地家室石風呂伝承会

後援 大島の道をあぐるく会

周防大島文化交流センター

■申し込み・問い合わせ 周防大島文化交流センター

☎0820(78)2514

(FAX兼)

(FAX兼)

**干したけのこづくり
体験学習を開催**

長期の保存が可能な干したけのこの作り方、調理方法の説明を行います。

■開催日時 4月24日(日)
午後2時～3時

■場所 周防大島文化交流センター研修室 山口県大島郡周防大島町平野417-11

■参加費 200円

■定員 20名(参加者多数の場合は先着順)

■申し込み・問い合わせ 周防大島文化交流センター

☎0820(78)2514

(FAX兼)

**島のくらしをおすすめ分け
春コース**

○夏みかんの加工品づくり

■日時 5月12日(木)

午前10時～午後3時

■場所 農産物加工センター(東安下庄)

・体験料 2000円

・受入人数 10人

・募集締め切り 4月27日(水)

※昼食あり。

○きやらぶぎと母大福づくり

■日時 5月14日(土)

午前9時30分～午後3時

■場所 久賀総合センター(中瀬田)

・体験料 2000円

・受入人数 7～8人

・募集締め切り 4月27日(水)

※昼食あり。

○さわらびづくり

■日時 5月15日(日)

午後1時～4時

■場所 橋総合センター(西安下庄)

・体験料 1500円

・受入人数 7人

・募集締め切り 4月27日(水)

※作業しやすい服装でご参加ください。

○さわらびづくり

■日時 5月28日(土)

午後1時～4時

■場所 橋総合センター(西安下庄)

・体験料 2500円

・受入人数 5～7人

・募集締め切り 5月18日(水)

■申し込み・問い合わせ 周防大島くらし体験ネットワーク事務局(農林課内)

☎0820(79)1002

(FAX兼)

**島スクエアでは平成23年度講座として、
4つのコースを5月から順次開講します。**

新たなビジネスで周防大島を元気にしたい、
あなたをお待ちしています。

(受講料無料)

◆**起業家養成基礎コース**(6月開講予定)

周防大島の地域資源を活用した起業や新規事業のプランニングを学ぶ

◆**Web・動画クリエイター養成コース**
(5月開講予定)

写真など静止画編集の基礎とWEB制作知識、ショッピングサイトの構築、動画の企画・撮影・編集・配信の方法を学ぶ。

◆**商品開発起業コース**(6月開講予定)

周防大島の農漁産品を活用した商品開発の流れ(商品企画・デザイン・製造・販売)を学ぶ。

◆**体験型観光起業コース**(6月開講予定)

都市との交流人口増加のきっかけとなる体験学習やツーリズム、民泊経営の基礎知識を学び、体験学習での指導実習を体験。

起業家養成塾「島スクエア」受講生募集

○説明会

■日時

4月23日(土) 午後1時30分～2時30分

4月26日(火) 午後7時～8時

4月28日(木) 午後7時～8時

・会場 大島商船高専

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.oshima-kac.jp/shima-sq/>

(島スクエアで検索)

■問い合わせ

山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1 大島商船高等専門学校内

○事務局

☎0820(74)5673

○総務課企画係

☎0820(74)5457

メールアドレス

mikanjima@oshima-kac.jp

<http://www.oshima-kac.jp/shima-sq/>

FAX 0820(74)5552

特設人権相談所

- ◆日時 5月9日(月) 午前9時30分～正午
- ◆場所 久賀総合センター
- ◆相談内容 法律、人権、土地、家屋、金銭貸借、離婚などあらゆる生活上の心配事
- ◆相談員 人権擁護委員
- ◆問い合わせ 福祉課
☎0820(77)5505

竜崎温泉温水プール指導日(4月21日～5月20日)

実施日	
4月	22日(金)、26日(火)、27日(水)
5月	10日(火)、11日(水)、13日(金)、17日(火)、18日(水)、20日(金)

※指導時間は午前10時～午後3時30分です。
事情により変更することがあります。

◆問い合わせ 介護保険課介護予防班 ☎0820(77)5530

難視地区で
ケーブルテレビによる視聴開始

デジタル化によりテレビが見れなくなる難視地区解消のため、ケーブルテレビの整備を進めています。一部の地域で、ケーブルテレビによるテレビの視聴が可能になりました。

4月からは難視地区だけでなく一般の地区でもケーブルテレビの受付を開始します。



◆問い合わせ

(株)アイ・キャン

☎0120-189234

政策企画課

☎0820(74)1007



周防大島町健康増進計画(後期計画)を策定しました
《おいしく食べて元気に!》

町では町民の皆さんが、住み慣れた地域で、生涯を健康でいきいきと過ごすことができるよう、住民、関係機関、行政が協力しながら健康づくりを推進するための、周防大島町健康増進計画(後期計画)を策定しました。
この計画は生活習慣に関係の深い、8領域で構成し、各領域ごとの目標と取り組みの方針を掲げています。

- ① 栄養・食生活
- ② 運動・身体活動
- ③ 休養・こころの健康づくり
- ④ たばこ
- ⑤ アルコール
- ⑥ 歯と口の健康
- ⑦ 循環器疾患・糖尿病
- ⑧ がん

推進方法としては「おいしく食べて元気に!」という食のテーマから取り組み、各領域へと健康づくりをつなげ



▲策定委員会の風景

◆周防大島町健康増進計画(後期計画)に関するお問い合わせ
健康増進課 健康づくり班
☎0820(77)5504

ていくことにしています。
※詳しくは、町広報誌4月号と一緒に配布していますダイジェスト版をご覧ください。
健康づくりの主役は住民のみなさん一人ひとりです。自分の身体や生活に目を向け、健康づくりに取り組んでみませんか?

周防大島町保健師
行田 美穂
(健康増進課 健康づくり班)

4月	
21日(木)	健康相談〈8:30～11:30 久賀総合支所〉
22日(金)	思春期・ストレス相談〈10:00～15:00 【要予約】 【申込先】柳井健康福祉センター☎0820-22-3631
23日(土)	
24日(日)	休日在宅当番医〈山中クリニック☎72-0152〉 干したけのこづくり体験学習 〈14:00～15:00 周防大島文化センター〉
25日(月)	
26日(火)	
27日(水)	1歳6か月児健康診査 〈13:00～13:30 (受付) たちばなケアプラザ〉
28日(木)	育児相談 〈10:00～11:30 しまとびあスカイセンター〉
29日(金)	休日在宅当番医〈正木内科医院☎77-0021〉 お大師堂めぐり歩け歩け大会 〈10:00～16:00 スパーク大島〉
30日(土)	石風呂入浴と旧道散策 〈10:00～14:00 地家室石風呂〉
5月	
1日(日)	休日在宅当番医〈安本医院☎73-0822〉
2日(月)	
3日(火)	休日在宅当番医〈川口医院☎78-0306〉
4日(水)	休日在宅当番医〈嶋元医院☎74-2310〉

5日(木)	休日在宅当番医〈野村医院☎76-0017〉
6日(金)	こころの健康相談〈久賀福祉センター【要予約】 【申込先】健康増進課 健康づくり班 ☎77-5504
7日(土)	
8日(日)	休日在宅当番医〈おげんきクリニック☎74-2490〉 郡壮年軟式野球大会 〈9:00～15:00 片添多目的グラウンド〉
9日(月)	特設人権相談所 〈9:30～12:00 久賀総合センター〉
10日(火)	子宮(頸部)がん検診・乳がん検診 〈蒲野農村改善センター〉
11日(水)	子宮(頸部)がん検診・乳がん検診 〈沖浦農村改善センター〉 育児相談 〈10:00～11:30 東和総合センター2階和室〉
12日(木)	結核・肺がん検診〈沖浦・志佐地区〉
13日(金)	子宮(頸部)がん検診・乳がん検診 〈しまとびあスカイセンター〉 育児相談〈10:00～11:30 たちばなケアプラザ〉
14日(土)	
15日(日)	休日在宅当番医〈正木内科医院☎77-0021〉 橘親睦球技大会 〈8:30～13:30 橘ウインドパークほか〉
16日(月)	結核・肺がん検診〈小松・屋代地区〉
17日(火)	健康相談〈8:30～11:30 東和総合支所〉 育児相談〈10:00～11:30 久賀福祉センター集会室〉 子宮(頸部)がん検診・乳がん検診 〈しまとびあスカイセンター〉
18日(水)	健康相談〈8:30～11:30 しまとびあスカイセンター〉 結核・肺がん検診〈三浦地区〉
19日(木)	健康相談〈8:30～11:30 久賀総合支所〉 結核・肺がん検診〈小松地区〉
20日(金)	

《5月の柳井健康福祉センター定例保健事業》

相談内容	実施日	時間
発達クリニック	12日(木)	13:00～16:00
心の健康相談	17日(火)	13:00～14:00

相談内容	実施日	時間
思春期・ストレス相談	27日(金)	10:00～15:00

※相談・検査は事前に電話予約が必要です。

◆問い合わせ 柳井健康福祉センター☎0820(22)3631

このコーナーは PDF 版では掲載していません。

人の動き (4月1日現在)

人口	19,465人	(112人減)
男	8,776人	
女	10,689人	
世帯数	10,270戸	(27戸減)

周防大島町交通事故発生状況 (平成23年2月末現在)

人身交通事故		
件数	死者	傷者
17	1	19
前年比		
+7	±0	+9

物損事故件数		
46	前年比	-1

周防大島町ホームページ

<http://www.town.suo-oshima.lg.jp>

Eメール

seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp

このコーナーは PDF 版では掲載していません。

発行◆山口県周防大島町

編集◆政策企画課(周防大島町大字小松126-2)

☎0820(74)1007

印刷◆マツヤ印刷所